

SPIRITS OF THE AIR

GREMLINS OF THE CLOUDS

PRODUCED BY ALEX PROYAS & ANDREW MCPHAIL ■ WRITTEN & DIRECTED BY ALEX PROYAS
CINEMATOGRAPHY / DAVID KNAUS ■ MUSIC & SOUND DESIGN / PETER MILLER ■ DESIGNER / SEAN CALLINAN



心に荒野を飼う者へ

スピリッツ・オブ・ジ・エア

オーストラリア映画 / カラー

主演 / マイケル・レイク
ザ・ノーム
ライズ・デビス

■製作 / アレックス・プロヤス / アンドリュー・マックスフェイル ■監督・脚本 / アレックス・プロヤス

■撮影 / デヴィッド・ナウス ■音楽 / ピーター・ミラー ■美術 / ショーン・カリナン

提供 / 東宝株式会社映像事業部 協賛 / 株式会社カインドゥア¹ 後援 / オーストラリア大使館 豪日交流基金

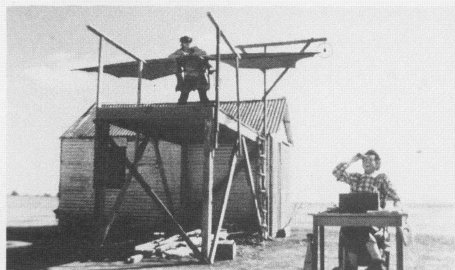
配給 / GAGA 株ギャガ・コミュニケーションズ

©1988 MEANINGFUL EYE CONTACT PTY LTD

STAFF

■製作……アレックス・プロヤス/アンドリュー・マックスフェイル
 ■監督・脚本……アレックス・プロヤス
 ■撮影……デヴィッド・ナウス
 ■音楽……ピーター・ミラー
 ■美術……ショーン・カリナン

1988年/オーストラリア/カラー/16mm/93分



ストーリー

フェリックスとその妹ベティは、果てしなく広がる荒野の中に、ただ一軒ある小さな家に住んでいた。足の不自由なフェリックスは、空を飛ぶ夢に取り憑かれていた。壊れかけた車椅子に座りながら人力飛行機の設計をして過ごす彼は、いつかこの家から脱出して、北に聳える山々の向こうへ行く日を夢見ている。一方、偏執的気質を持つベティは、この場所を一生離れてはならないという父親の遺言を忠実に守り、十字架に囲まれて暮らしていた。

そんなふたりの生活の中に、スミスと名乗る奇妙な若者が現われる。彼は北へと向かう逃亡者だった。「ここから離れたい」「どこか遠くの場へ逃れたい」という同じ想いから、いつしかフェリックスとスミスは精神的に繋がってゆく。

フェリックスとスミスは、共同で人力飛行機を製作し始める。ふたりのあまりにも非現実的な夢をベティは非難した。彼女にとって、家を出て行くというフェリックスの願いは、父への裏切りであり冒瀆であった。

何度も失敗を繰り返し、ベティのヒステリックな妨害を避けながら、ようやく小さな飛行機が完成した。飛行する日に備え、スミスは鉛の靴を履いて脚力を養う。だがその頃、フェリックスの心の中にもう一つの問題が芽生え始めていた。

SPIRITS OF THE AIR

GREMLINS OF THE CLOUDS

スピリッツ・オブ・ジ・エア

人類が鳥類に進化する時の景色が見える。

日比野克彦

WEA MUSIC K.K. より CDサントラ発売中

- 1988年オーストラリア映画産業賞プロダクションデザイン賞、衣装デザイン賞両ノミネート
- 1989年ブリュッセル・フィルム・ファンタスティック・フェスティバル・サイエンス・フィクション部門正式招待
- 1990年ゆうばり国際冒険ファンタスティック映画祭ヤングファンタスティック・グランプリ部門審査員特別賞受賞

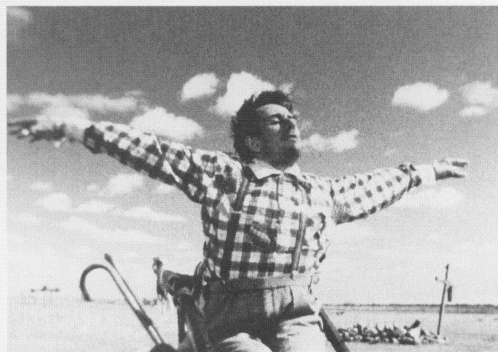
提供：東宝株式会社映像事業部

協賛：株式会社カイドウ

配給：GAGA 株ギャガ・コミュニケーションズ

CAST

■フェリックス……マイケル・レイク
 ■スミス……ザ・ノーム
 ■ベティ……ライズ・デイビス



解説

オーストラリアの蒼い空と、広大な大地で、たった三人の登場人物だけが繰り広げる、奇妙な夢想と現実の物語——。

監督のアレックス・プロヤスは、ダンロップ等のビデオクリップのディレクターとして数々の賞に輝く実力を持つが、本作品は彼の初の劇場用映画である。ワンカット、ワンカット丁寧に積み上げられていくその圧倒的な映像美と、ささやくような静かな時の流れ——。また、場面が変わることに変貌する妹役ベティの衣裳とヘアメイクは、この映像に衝撃と緊張を与えている。

製作会社である MEANINGFUL EYE CONTACT 社 (MEC) は1984年に監督のアレックス・プロヤス、音楽のピーター・ミラー、美術のショーン・カリナンの3名によって設立。まず音楽ビデオの分野において冒険的で実験的なアイディアと技術を達成する。インエクセス等のビデオクリップを通して数々の賞を手にした。

彼らの革新的な仕事は、本国オーストラリアを始めアメリカ、フランス、日本その他の国際的な評価を得るとともに、そのスタイルに対しての関心が高まっている。また日本においてこの作品は、90年に第一回ゆうばり国際冒険ファンタスティック映画祭に参加し、審査員特別賞を受賞し話題を呼んだ。

3/29 (金) **レイトショー**
より 月～土 21:00～(日曜は休館)

特別鑑賞券 ¥1,300
(当日一般 ¥1,600 / 学生 ¥1,300 の処)
劇場窓口、チケットセゾン、チケットぴあ、都内プレイガイドにて発売中

PARCO
SPACE PART 3
渋谷バルコバート3・8F (TEL. 3477-5858)